

三菱電機ユニットクーラ用吹出しダンパ

・ND-320A

・ND-400A

据付説明書
安全のために必ず守ること

- ・この「安全のために必ず守ること」をよくお読みのうえ、取付けてください。
- ・ここに記載した事項は、安全に関する重要な内容です。必ずお守りください。

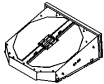
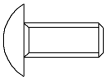
- 取付作業・配線作業をする前に、必ずユニットの主電源を切ってください。
 回転機器に触れると、巻込まれてけがをすることがあります。
 高電圧部に触れると、感電のおそれがあります。
 高温部に触れると、火傷のおそれがあります。
 電気工事は第一種電気工事士（工事条件によっては第二種電気工事士）の資格のある人が、「電気設備に関する技術基準」・「内線規程」および据付工事説明書に従って行ってください。
 電気配線には所定の配線を用い専用回路を使用してください。
 電気回路容量不足や施工不備があると、感電・ユニット故障・発煙・発火・火災のおそれがあります。
- 取付作業時には、必ず手袋を着用してください。
 部品端面、ファン、熱交換器のフィン表面に素手で触れると、けがのおそれがあります。
- 据付後の落下防止のため、ねじは確実に締めつけてください。
- ユニットに可燃物を近づけないようにしてください。
 霜取りヒータなどに触れると、引火・火災のおそれがあります。
- パネルやガードを外したまま運搬しないでください。
 回転機器に触れると、巻込まれてけがをすることがあります。
 高電圧部に触れると、感電のおそれがあります。
 高温部に触れると、火傷のおそれがあります。
- ユニットに手を触れないでください。
 霜取りヒータなどに触れると、火傷・けがのおそれがあります。
- 三菱電機指定の部品を使用し、取り付けは販売店または専門業者に依頼してください。
 水漏れ・感電・火災のおそれがあります。
- 端子接続部に配線の外力や張力が伝わらないように配線作業を行ってください。
 発熱・断線・発煙・発火・火災のおそれがあります。
- 空気の吹出口や吸込口に指や棒などを入れないでください。
 ファンによるけがのおそれがあります。
- 梱包材を処理してください。
 梱包材で遊んだ場合、窒息事故のおそれがあります。
 破棄してください。
- 地震に備え、所定の据付工事を行ってください。
 不備がある場合、ユニットが落下し、けがのおそれがあります。
- ユニットは水準器などを使用して、水平に据付けてください。
 据付けたユニットに傾斜がある場合、ドレン漏れのおそれがあります。
- 配線が冷媒配管・部品端面に触れないように配線作業を行ってください。
 配線が接触した場合、漏電・断線・発煙・発火・火災のおそれがあります。


以上の注意事項とあわせて、ユニットクーラの据付工事説明書に記載されております「安全のため必ず守ること」についても必ずお守りください。

形式対応表

ユニットクーラ形名	吹出しダンパ/吸込みフード対応形名
UCR-N2, 3VHB	ND-320A 1個/NF-3A 1個
UCR-N4, 5, 6VHB	ND-320A 2個/NF-6A 1個
UCR-N8VHB	ND-400A 2個/NF-8A 1個
UCR-N10VHB	ND-400A 2個/NF-10A 1個
UCR-N15VHB	ND-400A 3個/NF-15A 1個
UCR-N20VHB	ND-400A 4個/NF-20A 1個

内容物明細

品名	形状	個数
吹出しダンパ		1個
M5トラスねじ		4個

品名	形状	個数
説明書 (本紙)		1枚

裏面あり

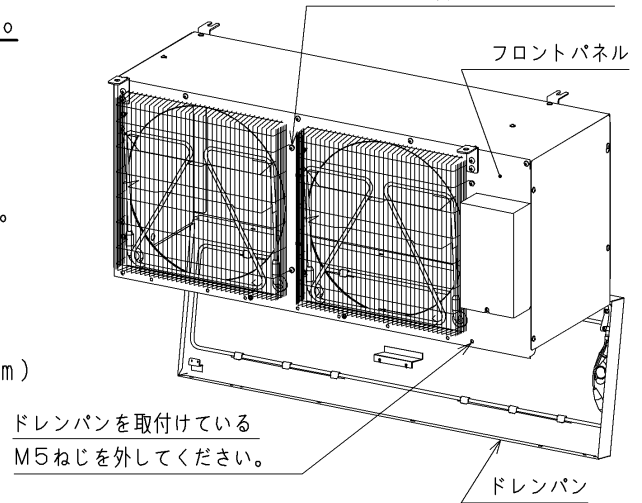
KA79T425H01

据付要領

ユニットの主電源がOFFとなっていることを確認する。

1. ドレンパン固定ねじ（ファン側）を取り外し、ドレンパンを開ける。
（外したねじは使用するのでなくさないでください。）
2. フロントパネル下部（ファン側）にあるファンガードヒータ配線と中継線を接続しているコネクタ（ファンガード1本にあたり2箇所）を外す。
3. ファンガードを固定しているねじ（4箇所）を外し、ファンガードを取り外す。
4. ダンパを取り付ける。
（1）ダンパをユニットに取り付ける前に、ダンパヒータのコネクタ部をフロントパネルのゴムブッシュに差し込む。
（2）ダンパをファンガードを固定していた位置に取り付ける。（4箇所）
取り付けには付属のねじを使用してください。（締付トルク：2.4N・m）
5. フロントパネル下部（ファン側）にある中継線とダンパヒータ配線のコネクタを接続する。
6. ドレンパンを閉める。
（ねじは「1.」で取り外したねじを使用してください。）
7. 取り付けたねじが、ゆるみなきことを確認してください。

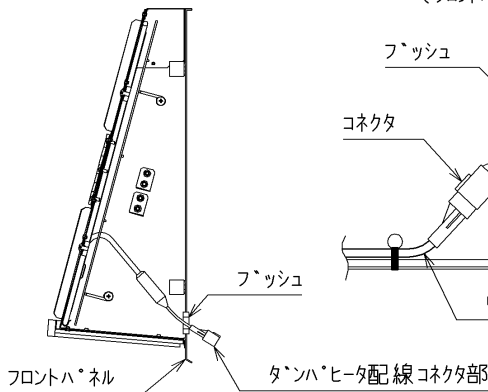
ファンガード4隅に付いている
M5ねじを外してください。



ダンパ取付完成図

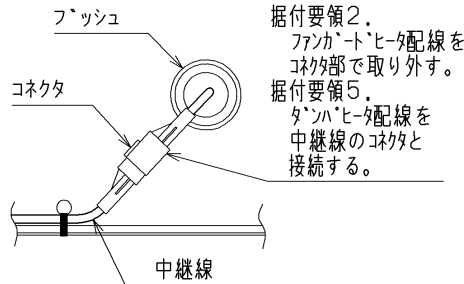
ドレンパンを取付けている
M5ねじを外してください。

ダンパ断面図

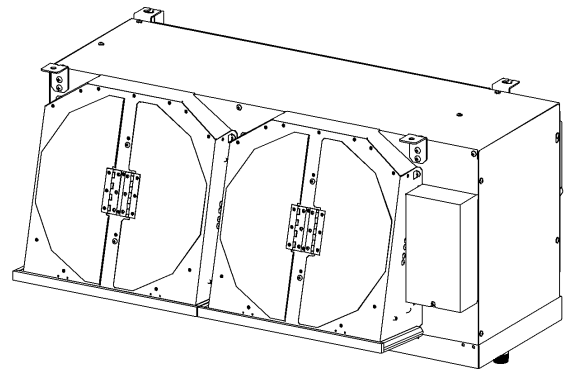


配線コネクタ接続詳細図

（フロントパネル下部（ファン側））

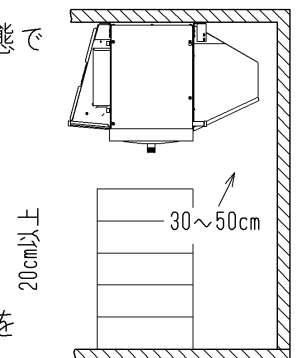


据付要領2.
ファンガードヒータ配線を
コネクタ部で取り外す。
据付要領5.
ダンパヒータ配線を
中継線のコネクタと
接続する。



ご注意

1. 着霜が多い時は霜取り回数の見直しをしないと、吹出しダンパ下部に残氷、着霜する場合があります。残氷、着霜すると異常音発生・吹出しダンパ扉開閉不良等が発生する可能性があるため、定期的の確認し、残氷・着霜がある場合は取り除いてください。
2. 着霜が多い時に、吹出しダンパ扉が中途半端に開閉し、開閉音が発生する場合があります。
3. 吹出しダンパと吸込みフードを取付た場合ユニットクーラの性能が若干低下いたします。
低下する項目・低下率は下記参照願います。
①冷却能力・・・標準品より10%程度低下いたします。（ユニットクーラ単品能力）
②風量・・・標準品より25%程度低下いたします。
③冷風到達距離・・・標準品より5%程度低下いたします。
冷風は直線的に吹出すようになるため、冷風の横方向への広がりは少なくなります。
- ④騒音値・・・標準品より2dB(A)程度大きくなります。
4. 同一冷蔵庫内にユニットクーラを複数台設置している時、吹出しダンパを付けた状態で複数台個別霜取りは絶対に行なわないでください。
個別霜取りを行なうと吹出しダンパ扉の開閉不良等が発生する場合があります。
5. ユニットクーラのサーモOFF時ファン停止制御は絶対に行なわないでください。
ファン停止制御を行なうとファン再運転時吹出しダンパ扉が凍結して開かず、冷却不良になる場合があります。
6. ユニットクーラ下面と冷蔵庫収納物との間隔は20cm以上あけてください。
間隔が狭いと、ダンパ扉の開閉不良が発生する可能性があります。
（背面・側面の通風、サービススペースについてはユニットクーラ据付工事説明書を参照してください。）



裏面あり

KA79T425H01